

# お知らせ

令和6年 8月 16日  
社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院  
病院長 篠田 淳

中部脳リハビリテーション病院では下記の要領で臨床研究を予定しています。

- 研究題名** MRI で造影効果を示さない glioma における、MRI 造影灌流画像と PET の比較
- 目的** MRI で造影効果を示さない glioma の MRI 造影灌流画像と methionine PET 所見を比較しその特徴を検討する。
- 対象** 2012年1月1日から2022年12月31日の間に中部療護センターでPETおよびMRIを実施した脳腫瘍患者の皆様。
- 方法** 2012年1月から2022年12月までの間に中部療護センターでPETおよびMRIを実施した脳腫瘍の症例を対象とする。MRI 造影灌流画像の結果と methionine PET の病変への集積率を評価し、術後の病理診断との相関を調査し、各検査結果を比較する。
- 人権擁護** ヘルシンキ宣言に従い、被験者のプライバシーを尊重し、画像データは連結不可能匿名化の上保存し、被験者が特定できないように特別の配慮を行います。
- 研究代表者** 今井直哉（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科）

中部脳リハビリテーション病院では患者様より得られた検査データを研究に使用することがある旨、院内に掲示しています。院内に保管してあるこれらの患者データを使用する研究を行う場合には、その都度、具体的な研究の概略を示し改めて研究に関わる患者データ使用に関するお知らせを行うことにしています。本研究(上記)では2012年1月1日から2022年12月31日に中部療護センターでPETおよびMRIを実施された脳腫瘍患者の皆様のデータを使用致します。

この件につきまして疑義がございましたら令和8年 10月 15日までに下記担当者までお申し出ください。

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院  
事務長 坂下 重吾